

表 5.1 平成 31 年度事業報告 (その 1)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
公 1・編集出版事業	
有機合成化学協会誌	
<p>第 77 巻第 1 号～12 号(12 冊)、発行部数 5,400 部(除く第 11 号)、5,500 部(第 11 号)、総頁数 1,418 普通号 10 回；特集号 2 回(第 5 号「ラジカル種の利用最前線—合成・物性・理論」；第 11 号 Special Issue in English) 掲載内容：巻頭言 12 頁(12 件)、総説 27(3)、総合論文 741(72)、Review de Debut 60(26)、ラウンジ 28(3)、ケミカルズ覚え書き 0(0)、十字路 11(44)、感動の瞬間・MyPR 50(14)、新しい合成 57(227)、会告・協会記事等 243、広告 138 (独)科学技術振興機構が運用する電子ウェブサイト(J-STAGE)に 2019 年度分を掲載。</p>	
単行本の編集・出版	
該当なし	
公 1 関連会議	
有機合成化学協会誌編集委員会(2/1, 3/15, 5/24, 7/19, 9/20,11/25)	
公 2・研究会事業	
シンポジウム【本部】	
<p>第 115 回有機合成シンポジウム；6/3～6/4；東北大学青葉山コモンズ 口頭研究発表 36 件；ポスター発表 65 件 合計 101 件；優秀ポスター賞 6 件表彰 受賞講演 2 件【平成 30 年度有機合成化学協会・企業冠賞受賞講演】 1. [シオノギ・低分子創薬化学賞] グアニジナルカロイド類の全合成（東京農工大院工）長澤和夫 2. [東ソー・環境エネルギー賞] 精密錯体触媒を用いる安定カルボン酸誘導体の水素化法の開拓と応用 （名大物質科学国際研究セ）斎藤進 共催：日本化学会；日本薬学会 協賛：日本農芸化学会</p>	213(108)
<p>第 116 回有機合成シンポジウム；10/31～11/1；早稲田大学国際会議場 口頭・ポスター発表 38 件；ポスター発表 12 件 合計 50 件；優秀ポスター賞 6 件表彰 受賞講演 3 件 【平成 30 年度有機合成化学協会賞(技術的なもの)受賞講演】 連続フロー反応による医薬品の革新的プロセス開発（カネカ）安河内宏昭 【平成 30 年度有機合成化学協会・企業冠賞受賞講演】 1. [日産化学・有機合成新反応／手法賞] 官能基標的触媒による化学選択性の触媒制御を基盤とする複雑系分子の直接的変換反応の開発 （九大院薬）大嶋孝志 2. [富士フイルム・機能性材料化学賞] タンデムボウ Friedel-Crafts 反応を鍵とした有機エレクトロニクス材料の開発 （関西学院大理工）畠山琢次 共催：日本化学会；日本薬学会 協賛：日本農芸化学会 後援：早稲田大理工学術院総合研究所</p>	207(93)
<p>第 52 回酸化反応討論会；11/9～11/10；奈良女子大 招待講演 2 件、一般口頭発表 20 件、ポスター発表 50 件 主催：第 52 回酸化反応討論会実行委員会 共催：有機合成化学協会、日本化学会、日本薬学会、錯体化学会、触媒学会 協賛：日本農芸化学会</p>	134(55)
<p>第 52 回有機金属若手の会・夏の学校；6/24～6/26；倉敷せとうち児島ホテル 招待講演 3 件、依頼講演 7 件、若手講演 2 件、ポスター発表 128 件 主催：有機金属若手研究者の会 共催：有機合成化学協会、近畿化学協会有機金属部会 協賛：日本化学会</p>	176(159)

表 5・2 平成 31 年度事業報告 (その 2)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【北海道支部】	
<p>第 31 回万有札幌シンポジウム ; 7/6 ; 北海道大学 招待講演 5 件、学生ポスター発表 19 件 1.ラジカル反応の活用による複雑分子構築の単純化 (東大院薬) 井上将行 2.生体内合成化学医療 / 体内で治療診断分子を合成する (理研) 田中克典 3.第 3 周期典型元素の特性を生かした新奇 π 電子系の創製と機能開拓 (京大院物質細胞統合システム) 深澤愛子 4.不活性結合を利用した π 協約系拡張法の開発と利用 (慶大理工) 垣内史敏 5.触媒の発見、産学連携、触媒研究の未来 (産総研) 佐藤一彦 主催 : 万有札幌シンポジウム組織委員会 協賛団体 : MSD 生命科学財団 共催他団体 : 日本化学会北海道支部,北海道大学大学院工学研究院フロンティア化学教育研究センター、 北海道大学化学反応創生研究拠点 WPI-ICReDD)</p>	320(270)
<p>日本化学会北海道支部 2019 年 夏季研究発表会 ; 7/20 ; 苫小牧工業高等専門学校 特別講演 2 件 1.苫小牧における CCS 実証実験について (日本 CCS 調査) 今井秀貴 2.世界の化学会を目指して (日本化学会・自然科学研究機構) 川合真紀 一般口頭発表 91 件 主催 : 日本化学会北海道支部 共催他団体 : 日本分析化学会・高分子学会・触媒学会・日本エネルギー学会・石油学会の各北海道支部、日本セラミックス協会東北・北海道支部</p>	147(85)
<p>若手研究者のための有機化学札幌セミナー ; 11/20 ; 北海道大学 1.テトラヒドロイソキノリナルカロイド群の化学 - 酵素ハイブリッド全合成 (東京農工大工) 谷藤涼 2.trans-TE NRPS の発見と機能改変 (北大院薬) 松田研一 3.ヘテロ環 π 共役化合物とその金属錯体による機能開拓 (北大院工) 米田友貴 4.論理的設計に基づく発光、蛍光、光音響イメージングプローブの開発 (北大院薬) 高倉栄男 5.酸アゾール複合体を促進剤に用いる反応の開発 (名大院情報学) 塚本眞幸 主催 : 有機合成化学協会北海道支部 ; 共催 : 有機合成化学協会</p>	208(164)
シンポジウム【東北支部】	
<p>第 30 回万有仙台シンポジウム ; 6/29 ; 仙台国際センター 1.実験と理論で有機化学を楽しむ : 出会い、偶然、執念、挑戦 (東大院薬) 内山真伸 2.超炭素鎖天然有機化合物の構造決定、化学合成、および生物活性評価 (九大院理) 大石徹 3.反応有機化学から生命分子夾雑科学へ (東工大科技創成) 中村浩之 4.赤外円二色性スペクトルによる生命分子のキラリティ解明 (北大院先端生命) 門出健次 5.構造有機化学から物質造形科学へ (東工大科技技術創) 福島孝典 6.仙台の地で始めた研究の今昔 (理研) 袖岡幹子 主催 : 万有仙台シンポジウム組織委員会</p>	365(268)
<p>仙台地区春の講演会 ; 6/15 ; 東北大学青葉サイエンスホール 1. Drug Discovery: The Discovery of Novel, Potent and Orally Active COX-2 Inhibitors; "Hit" to Candidate (大正製薬) ロドニースティーブンス 2.光学活性分子の新規合成法 (京大院工) 松原誠二郎 3.HIV-1 インテグラーゼ阻害剤 ドルテグラビルの効率的合成法の開発 (塩野義製薬) 安酸達郎 4.フッ素を電子供与基として活用する有機合成反応 (筑波大数理物質) 市川淳士</p>	101(69)
<p>化学系学協会東北大会 ; 9/21~9/22 ; 山形大学小白川キャンパス 特別講演 3 件 ; 招待講演 11 件 ; 依頼講演 39 件 ; 口頭発表 5 件 ; ポスター発表 319 件 主催 : 日本化学会東北支部 共催 : 高分子学会, 日本分析化学会, 化学工学会, 電気化学会, 日本材料学会の各東北支部、繊維学会東北北海道支部、無機マテリアル学会北部支部、分子科学会東北地区、高等学校文化連盟全国自然科学専門部、山形大学</p>	576 (368)

表 5.3 平成 31 年度事業報告 (その 3)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東北支部】	
<p>第 34 回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー ; 11/9 ; 東北大学青葉サイエンスホール</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ポリホスフィン(PPh)₅を利用するロジウム触媒含リン複素環化合物の合成 (東北大院薬) 澤畑恭佑 2.銅触媒による[1,3]-アルコキシ転位を鍵とするメタ置換アニリン合成法の開発 (東北大院理) 田代大樹 3.3,4-エポキシアミンの触媒的位置選択的分子内アミノリシス反応の開発 (東北大院薬) 栗山佑世 4.有機触媒反応生成物の中心不斉を利用した軸不斉ピリアルールの合成 (東北大院理) 滝川彬 5.ウレートを塩基性官能基として利用した強塩基性キラルプレンステッド塩基触媒の開発 (東北大院理) 石川奨 6.ケトンのケイ素類縁体“シラノン”の合成と性質 (東北大院理) 小林良 7.コロナチン全立体異性体ライブラリーの構築とその受容体サブタイプ選択性の評価 (東北大院理) 林謙吾 8.脂肪鎖変換型アブラトキシシン A アナログの創製 (東北大院薬) 福土和希 9.[2+2+2]環化付加反応に基づくキャンディドゥシン類縁体の全合成 (秋田大理工) 佐藤大介 10.Amycolamicin の全合成研究 (東北大院農) 目黒康洋 11.Acochlearine の合成研究 (東北大院薬) 宮本尚也 12.リン酸トリメチルを水酸基活性化剤とした共役エンインおよび環状エーテル合成 (岩手大理工) 浅井彰太 	156(133)
シンポジウム【関東支部】	
<p>第 77 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(横浜シンポジウム) ; 5/18 ; 慶應義塾大学理工学部矢上キャンパス</p> <p>特別講演 2 件、一般研究講演 74 件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.私にとっての有機合成化学 (横浜市大院生命ナノシステム) 及川雅人 2.プレニル修飾された天然キサントン類の合成 (東京薬大薬) 松本隆司 <p>[若手講演賞] 6 件表彰</p> <p>共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	263(171)
<p>第 78 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(新潟・新津シンポジウム) ; 11/30~12/1 ; 新潟薬科大学新津東キャンパス</p> <p>特別講演 3 件、一般研究講演 78 件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.酵素触媒や生物資源を活用した有用物質合成法への挑戦 (慶大薬) 須貝威 2.遠隔位不斉誘導における 5 オングストローム仮説 : 超分子の不斉合成 (京大化研) 川端猛夫 3.新農薬開発を目指した戦い (日本曹達) 三谷晃 <p>[若手講演賞] 7 件表彰</p> <p>共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	212(127)
<p>若手研究者のためのセミナー ; 8/3 ; 東京大学薬学系総合研究棟 2 階講堂 ; 講演 6 件</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ケイ素化合物の活性化を駆使する触媒的有機合成 (産総研) 永縄友規 2.π 共役分子の新奇な反応性と構造を生かした π 電子材料の探索 (物質・材料研究機構) 高井淳朗 3.Chemical Biology of Nucleic Acid - Potent and Selective Inhibitors of a DNA Repair Enzyme - (味の素) 田原優樹 4.ボロン酸を活用した生体高分子の化学修飾 (慶大薬) 花屋賢悟 5.疾患原因アミロイドに対する光酸化触媒の開発 (東大院薬) 相馬洋平 6.アザジラクチンの合成研究から学んだ天然物合成の醍醐味 (乙卯研究所) 森直紀 	44(30)
シンポジウム【東海支部】	
<p>有機合成セミナー ; 10/21 ; 名古屋大学</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.植物アルカロイドの実践的全合成を目指して (熊本大院先端) 石川勇人 2.非中心不斉を有する分子を基盤とする精密有機合成 (阪府大院理) 神川憲 3.特異な機能の発現を目指したジアザボルフィリン誘導体の合成 (新潟大自然科学) 俣野善博 	70(55)
<p>若手研究者のためのセミナー ; 7/11 ; 静岡大学</p> <p>【支部奨励賞受賞講演】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.生理活性および機能性物質の創出を踏まえたトリフロンおよび含フッ素化合物の合成研究 (名工大院工) 住井裕司 	69(59)

表 5・4 平成 31 年度事業報告 (その 4)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
<p>前ページからの続き</p> <p>2.新規カルボン酸等価体ヒドロキシソチアゾール S-オキシドの開発と糖尿病治療を目指した新規 GPR40 作動薬の創製 (持田製薬) 大河内宗隆</p> <p>3.不均一系触媒を使用した重水素標識法の開発と触媒担体を利用した残留金属の除去法開発 (岐阜薬大創薬化) 山田強</p> <p>【招待講演】</p> <p>1.生命を軸とした有機合成化学の射程 (豊橋技科大院工) 岩佐精二</p> <p>2.マキサカルシトール プロセス開発からの学び (中外製薬) 清水仁</p>	
<p>第 50 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会特別討論会; 11/9~11/10; 信州大学</p> <p>【特別討論会】「新時代を築く有機化学」</p> <p><依頼講演></p> <p>1.過渡的たんぱく質間相互作用の操作に向けた合成分子戦略 (信州大農) 大神田淳子</p> <p>2.SF₅ピリジンの合成 (名工大院工) 柴田哲男</p> <p>3.有機化学者が展開する電極材料・電極触媒研究 (愛工大工) 森田靖</p> <p><招待講演></p> <p>1.生体内合成化学治療 (理研) 田中克典</p> <p>2.超長距離秩序構造を有するソフトマターの形成と動的挙動 (東工大化生研) 福島孝典</p> <p>共催: 日本化学会、高分子学会、化学工学会、日本農芸化学会、日本油化学会、日本薬学会など</p>	451(283)
<p>有機合成化学総合講演会; 12/24; 岐阜大学</p> <p>1.炭素-窒素多重結合を活用した含窒素ヘテロ環合成反応の開発 (三重大院工) 八谷巖</p> <p>2.新しいトポロジーを持つナノ炭素分子の合成と性質 (京大化研) 山子茂</p>	76(65)
<p>第 36 回有機合成化学セミナー; 9/17~19; 長良川国際会議場・ホテルパーク(岐阜県岐阜市)</p> <p>【招待講演 8 件】</p> <p>1.ヨウ素を活用する有機合成反応 (阪大院工) 南方聖司</p> <p>2.量子化学計算に基づく反応経路ネットワークと、その反応予測への展開 (北大院理) 前田理</p> <p>3.官能基標的触媒による化学選択性の触媒制御を基盤とする複雑系分子の直接的変換反応の開発 (九大院薬) 大嶋孝志</p> <p>4.有機触媒を用いた最近の進展 (東北大院理) 林雄二郎</p> <p>5.メカノケミストリー: 機械刺激応答機能と有機合成への展開 (北大院工) 伊藤肇</p> <p>6.次亜塩素酸ナトリウム 5 水和物(SHC5): 取扱いと有機合成反応への応用 (日本軽金属) 岡田倫英</p> <p>7.複合脂質の合成と免疫調節作用制御への展開 (慶大理工) 藤本ゆかり</p> <p>8.光学活性分子の新規合成法の開発 (京大院工) 松原誠二郎</p> <p>【Lecture Ship 受賞講演 1 件】</p> <p>1.Catalytic Carbonyl-Olefin Metathesis and Oxygen Atom Transfer (University of Michigan) Corinna S. Schindler</p> <p>【Mukaiyama Award 受賞講演 2 件】</p> <p>1.Break-it-to-Make-it Strategies for Complex Molecule Synthesis (University of California, Berkeley) Richmond Sarpong</p> <p>2.典型金属ヒドリドを用いる有機合成反応 (Nanyang Technological University) 千葉俊介</p> <p>【奨励賞受賞講演 5 件】</p> <p>1.不活性結合の切断を伴う触媒的炭素骨格構築反応 (東大院工) 岩崎孝紀</p> <p>2.ヘリセンのらせん構造内部空間に着目した機能性分子の創製研究 (昭和薬大薬) 臼井一晃</p> <p>3.水素抽出型化学変換法の開発と応用展開 (岐阜薬大薬) 澤間善成</p> <p>4.含窒素芳香族化合物の新構築法に基づいた多機能性発光分子の創製 (阪大院工) 武田洋平</p> <p>5.不均一系触媒としての金属ナノ粒子の創成と有機合成への展開 (東大院理) 宮村浩之</p> <p>ポスター発表 90 件</p> <p>共催: 有機合成化学協会本部</p>	223(118)

表 5.5 平成 31 年度事業報告 (その 5)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【関西支部】	
<p>2019 年度有機合成化学北陸セミナー；9/27～9/28；石川県青少年総合研修センター 【特別講演 3 件】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.レニウム錯体を用いた新規触媒反応の開発（関西大化学生命工）西山豊 2.HIV-1 インテグラーゼ阻害薬ドルテグラビルナトリウムの効率的合成法の開発（塩野義製薬）安酸達郎 3.遷移金属触媒が開く分子創出の新展開（京大院工）大村智通 <p>一般研究発表 10 件；ポスター発表 53 件 共催：日本化学会、日本薬学会</p>	204(159)
<p>第 39 回有機合成若手セミナー「明日の有機合成を担う人のために」；8/8；大阪府立大学中百舌鳥キャンパス</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.超原子価ヨウ素カップリングの反応および反応剤設計（立命館大薬）土肥寿文 2.デヒドロアミノ酸含有天然物ホモブシン A の全合成研究（阪市大院理）保野陽子 3.生物活性を有する糖・脂質関連化合物の合成と機能解析（京大院薬）井貫晋輔 4.電子触媒クロスカップリング反応（関西学大理工）白川英二 5.モダリティ創薬の今後の展望（NIBIO）近藤裕郷 6.不活性な化学結合を有機合成に利用する（阪大院工）茶谷直人 <p>ポスター発表 114 件 共催：日本薬学会</p>	250(176)
シンポジウム【中国・四国支部】	
<p>若手研究者のためのセミナー(第 35 回若手化学者のための化学道場)；9/3～9/4；松江アーバンホテル 世話人：島根大学 【特別指南講演】 混乱から創造へ：N-混乱ポルフィリンの発見をもとに展開する研究の楽しみ（九大院工）古田弘幸 【師範講演】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.キトサンフィルム表面のリンクル形成現象（鳥取大院工）井澤浩則 2.構造有機化学とナノグラフェン（広島大院理）関谷亮 3.Cleavage of B-B bond by late transition metal complexes（広島大院理）Shang Rong 4.cis-型ポルフィリノイドの展望と合成（島根大院自然）鈴木優章 5.環拡張ポルフィリン合成の新展開（愛媛大院理工）奥島鉄雄 6.触媒的な炭素-硫黄結合形成反応の開発（岡山大 RIIS）岩崎真之 7.π 電子系有機分子の光機能性開拓（徳島大院社会産業理工）八木下史敏 8.ピロール環を中心骨格に有する新規包摂化合物の合成と光機能開拓（高知工科大環境理工）横山創一 <p>学生ポスター発表：23 件</p>	46(33)
シンポジウム【九州・山口支部】	
<p>第 31 回若手研究者のためのセミナー；8/31；九州大学筑紫キャンパス； 世話人：國信洋一郎（九大先導研） 特別講演 1 件 第三級炭素上での反応化学：立体障害に打ち勝つ多彩な合成方法論（山口大院創成科学）西形孝司 招待講演 1 件 Head-to-Tail 構造を有する樹状高分子の光・電子機能（九大先導研）アルブレヒト建 受賞講演（ポスター賞）7 件；企業紹介 1 件；ポスター発表 24 件</p>	115(81)
講習会【本部】	
<p>有機合成化学講習会(前期)；6/18～6/19；日本薬学会長井記念館長井記念ホール テーマ：新時代に飛躍する有機合成化学－機能性分子、材料から創薬まで－</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.高機能分子の自動探索～自動設計と自動合成の融合による機能性分子発明の自動化へ～（産総研）石原司 2.睡眠障害治療薬を志向したオレキシシン 1/2 受容体新規デュアルアンタゴニスト Lemborexant (E2006) の創製（エーザイ）寺内太郎 	

表 5・6 平成 31 年度事業報告 (その 6)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
<p>前ページからの続き</p> <p>3.知ってる人は知っている多糖誘導体系キラルカラムの意外な能力～アキラル異性体分離例と計算科学による認識機構の解明～ (ダイセル) 大西敦</p> <p>4.セルロースナノファイバー開発の取り組み状況 (日本製紙) 河崎雅行</p> <p>5.核酸標的的低分子創薬を支えるゲノム化学 (阪大産研) 中谷和彦</p> <p>6.有機ラジカルを用いるタンパク質修飾法の開発と応用 (東大院薬) 生長幸之助</p> <p>7.柱型環状ホスト分子ピラー[n]アレーンの創成と空間材料化学への展開 (京大院工) 生越友樹</p> <p>※ランチョンセミナー2社 ◇ロックウッドリチウムジャパン ◇野村事務所</p> <p>8.有機合成で新しいケミカルバイオロジーツールを創る (九大院薬) 平井剛</p> <p>9.稠密に官能基化された天然有機化合物の合成研究: 複雑な分子を読み解く (東工大理) 大森建</p> <p>10.核酸医薬開発に向けた機能性人工ヌクレオシドの創製 (阪大院薬) 小比賀聡</p> <p>共催: 日本化学会、日本薬学会 協賛: 日本農芸化学会</p>	68(0)
<p>有機合成化学講習会(後期); 11/21～11/22; 日本薬学会会長井記念館長井記念ホール</p> <p>テーマ: 有機合成化学が切り拓く新しい世界 - 独創的アプローチの最前線 -</p> <p>1.MOF のナノ空間内での新しい高分子化学 (東大院新領域創成) 植村卓史</p> <p>2.異分野連携による新しい結晶化技術の開発とその事業化による大学発ベンチャー起業 (創晶) 安達宏昭</p> <p>3.我が国のデータ駆動型化学の黎明から現在まで (東大院工) 船津公人</p> <p>4.細胞内の疾患関連タンパク質を減少させる有機化学的手法 (東北大院生命科学) 石川稔</p> <p>5.核酸標的的低分子創薬の理論と実際 (Veritas In Silico) 中村慎吾</p> <p>6.不活性結合の触媒的変換反応 (阪大院工) 鳶巣守</p> <p>7.新規低活動膀胱治療薬を志向したプロスタグランジン E2 受容体デュアル作動薬(ONO-8055)の創製 (小野薬品工業) 木下晶博</p> <p>8.生細胞で機能する化学プローブ・化学的解析手法の開発 (理研) 関閨孝介</p> <p>9.細胞内核酸の振る舞いを照らし出す人工核酸の合成と反応 (東大先端研) 岡本晃充</p> <p>10.生合成遺伝子を応用した天然化合物生産および誘導体展開技術 (産総研) 新家一男</p> <p>共催: 日本化学会、日本薬学会 協賛: 日本農芸化学会</p>	56(0)
<p>「AIと有機合成化学」研究部会 第3回勉強会; 6/21; 中央大学駿河台記念館</p> <p>1.分子のグラフ表現と機械学習 (理研) 瀧川一学</p> <p>2.化学工学的データ解析による有機反応最適化: 合成屋と解析屋のコラボレーション (静岡大グリーン科技研・同大院工) 間瀬暢之</p> <p>3.マテリアルズ・インフォマティクスの概念と要素技術 (奈良先端大) 畑中美穂</p>	95(0)
<p>「AIと有機合成化学」研究部会 第4回勉強会; 10/2; ワイム会議室</p> <p>1.Organic Synthesis, Synthetic Planning, and Reaction Design Using Computer (Ulsan National Institute of Science and Technology) Bartosz A. Grzybowski</p> <p>2.Synthia の現在位置 (シグマアルドリッチジャパン) 田中紀子</p>	56(0)
<p>「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第1回勉強会; 7/17; 化学会館</p> <p>1.標的タンパク質分解誘導剤の基礎と医薬品への展開 (ファイメクス) 富成祐介</p> <p>2.抗体親和性ペプチドを用いた部位特異的修飾法による高機能性抗体医薬品の創出 (鹿児島大理工) 伊東祐二</p> <p>3.人工遺伝子スイッチによるエピジェネティック創薬 (京大院理) 杉山弘</p>	72(0)
<p>「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第2回勉強会; 10/4; 化学会館</p> <p>1.リポソームとDDS 創薬 (帝京大薬) 奥直人</p> <p>2.DDS(Drug Delivery System)と有機合成化学との連携 (LTT バイオファーマ) 菊池寛</p> <p>3.機能性高分子の精密設計を基盤とする医療ナノマシンの創製 (東工大化生研) 西山伸宏</p> <p>4.パブル-超音波による革新的薬物送達システム(BUS-DDS) (帝京大薬) 丸山一雄</p>	68(0)
講習会【東北支部】	
<p>青森地区講演会; 11/8; 弘前大学理工学部; 共催: 弘前大学大学院理工学研究科</p> <p>1.地の利・人の和・好奇心 - シガトキシンの全合成と更なる展開 (東北大名誉・アクロスケール) 平間正博</p>	70(67)

表 5.7 平成 31 年度事業報告 (その 7)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
講習会【東北支部】	
山形地区講演会；11/28；山形大学工学部；共催：山形大学大学院理工学研究科 1.2,2'-ビナフタレンをスパーサーに有する環状ビス尿素誘導体を用いたアニオン認識とキラルアニオンによる CD 誘起 (山形大理) 近藤慎一 2.反応とは何か (東北大院薬) 山口雅彦	55(48)
講習会【関西支部】	
有機合成 2 月セミナー「有機合成のニュートレンド 2019」；2/4～2/5；大阪科学技術センター 1.ヘテロ芳香族化合物の構造設計，機能設計 (神戸大院工) 森敦紀 2.製薬企業におけるプロセス化学の現場から—チャレンジ精神がもたらす環状 1,2-アミノアルコールの新規不斉合成法の開発— (スベラファーマ) 平野沙悠梨 3.<講演中止> タンデム反応を基盤とした複雑天然物の全合成研究 (中央大理工) 不破春彦 4.1,3-双極子を活用する複素環合成の新展開 (金沢大理工) 宇梶裕 5.硫黄と付き合う天然物合成 (東大名誉) 福山透 6.自己集合性生理活性化合物 (京大化研) 上杉志成 7.遺伝暗号の拡張による非天然アミノ酸のタンパク質への導入とその応用 (大日本住友製薬) 小林知法 8.有機分子を触媒とする可視光ペルフルオロアルキル化反応の開発 (お茶の水女子大) 矢島知子 9.人工遺伝子スイッチによるエピジェネティック創薬 (京大院理) 杉山弘 10.ロタキサン触媒による選択的分子変換—空間連結の魅力と威力— (東工大物質理工) 高田十志和 共催：日本化学会、日本薬学会、日本農芸化学会、近畿化学協会	110(54)
有機合成夏期セミナー「明日の有機合成化学」；8/28～8/29；大阪科学技術センター 1.有機合成化学を基盤とするエレクトロニクス材料開発 (阪大産研) 家裕隆 2.不活性結合を利用する新規分子変換反応の開発 (慶大理工) 垣内史敏 3.遺伝子発現制御を目指した核酸の特殊反応場における選択的化学反应の開発 (東北大多元研) 永次史 4.新規メカニズムを有する抗インフルエンザ薬・Baloxavir Marboxil の創製 (塩野義製薬) 河井真 5.ラジカル化学で何ができるか：新規有機ラジカル触媒の創製と活用 (京大院薬) 丸岡啓二 6.マイクロリアクターを用いた超高速反応による精密有機合成化学 (京大院工) 永木愛一郎 7.複雑な海洋天然物の全合成 (中央大理工) 不破春彦 8.非局在型ラジカル種が作り出す特殊な結合 (阪大院理) 久保孝史 9.極細繊維成形技術と商品展開 (帝人フロンティア) 神山三枝 10.天然物から糖ペプチドの合成に使える有機触媒の開発 (京大院薬) 竹本佳司 共催：日本化学会、日本農芸化学会、日本薬学会、近畿化学協会	91(28)
懇談会【本部】	
2019 新春特別フォーラム；1/17；化学会館・山の上ホテル (本館) ※講演の部「世界に飛躍する日本の科学技術—産学の明日を考える—」 1.革新的新薬を世界中の患者さまへ—“SHIONOGI”の挑戦 (塩野義製薬) 手代木功 2.人との出会いと私の研究 (北里大北里生命研) 大村智 ※賀詞交換会「産官学の人的ネットワーク構築をめざして」 共催：有機合成化学協会関東支部	144(0)
「AIと有機合成化学」第 3 回公開講演会；1/31；早稲田大学国際会議場 1.創薬研究の最前線 (帝人ファーマ) 上村みどり 2.人工知能(AI)と統計モデル (ワイハット) 梶山昌之 3.データ駆動による新材料の発見 (京大院工) 田中功 共催：早稲田大理工学術院総合研究所	164(12)
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会-キックオフミーティングを兼ねて- 第 1 回公開講演会； 5/27；化学会館 1.核酸医薬への新しい有機合成化学的アプローチ (東京理大薬) 和田猛 2.トポイソメラーゼ I 阻害剤を搭載した抗体薬物複合体(ADC)の研究開発 (第一三共) 戸田成洋	97(0)

表 5・8 平成 31 年度事業報告 (その 8)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
前ページからの続き 3.ポスト抗体医薬：立体構造規制ペプチドを基盤とする分子標的化合物の新しい設計法 (阪府大院理) 藤井郁雄 4.がん治療における新しい抗体医薬開発 (がん研究センター先端医療開発センター) 松村保広 * 展示(ショートプレゼン含む) 3社 ◇味の素 ◇東京化成工業 ◇富士フイルム和光純薬	
中堅・若手リーダーのための Y U G O K A F e (ユウゴウカフェ) (講演 & 討論会) 一法人企業のリーダークラス、次のリーダーを担う研究職・技術系社員、同年代のアカデミア所属会員のためのフォーラムー； 8/23；化学会館 [第 I 部] 講演 2 件 1.ヘラクレスの選択、連続生産実装化へのドキュメンタリー (高砂ケミカル) 齊藤隆夫 2.激動の時代を生きるリーダーを目指して (Axcelead Drug Discovery Partners) 池浦義典 [第 II 部] 討論会	63(0)
懇談会【関東支部】	
有機合成化学ミニシンポジウム①；4/26；東京理科大学神楽坂キャンパス 1.モルヒナン骨格を基盤とする研究開発－独創的新薬の創出を目指して－ (筑波大国際統合睡眠医科学機構) 長瀬博	120(69)
有機合成化学ミニシンポジウム②：ミニシンポジウム湘南 2019；7/6；東海大学湘南キャンパス 1.タンパク質を安定化する低分子の新設計 (東京農工大院工) 村岡貴博 2.核酸医薬への新しい有機合成化学的アプローチ (東京理大薬) 和田猛 3.ヘテロ環構築を鍵とする生物活性天然物の合成 (静岡県大薬) 菅敏幸	117(101)
有機合成化学ミニシンポジウム③：ミニシンポジウム千葉 2019；11/19； 千葉大学自然科学系総合研究棟 (西千葉キャンパス) 1.ビタミンDと創薬 (帝人ファーマ) 竹之内一弥 2.ポリフェノール合成から学んだ有機化学 (東工大理) 大森建 3.有機フォトクロミズムのニューフロンティア (青山学院大理工) 阿部二郎	92(65)
有機合成化学ミニシンポジウム④：ミニシンポジウム多摩 2019；10/27； 東京薬科大学 3 号館 1.ちょっとした発想でクリックケミストリーを一步前に (東京医歯大生材研) 吉田優 2.天然物合成が構築する化学と人の『わ』 (横浜薬大薬) 庄司満 3.複雑な天然物の合成に学ぶ (東工大理) 鈴木啓介 共催：東京薬科大学、東京薬科大学「私立大学研究ブランディング事業」	-(-) 荒天中止
第 17 回有機合成化学談話会(湯河原セミナー)；9/27～9/28； 富士フイルム和光純薬(株)湯河原研修所 講演 3 件 1.脱カルボニル型変換反応の非線形展開 (早大理工) 山口潤一郎 2.光を利用する有機合成：光触媒の設計と分子変換反応 (首都大東京院理) 稲垣昭子 3.最後まで、糖を変換しなかった－確率低下に軌道修正まだ間に合います－ (北里環境科学センター) 味戸慶一 【ショートレクチャー】&【ポスターセッション】8 件	25(7)
懇談会【東海支部】	
訪日学者講演会；2/25；名古屋大学 No Strain No Gain (Department of Chemistry and Biochemistry, University of Arizona, USA) Jon T. Njardarson	72(65)
訪日学者講演会；5/22；名古屋工業大学 Synthesis of organofluorine compounds using difluorocarbene (N.D. Zelinsky Institute of Organic Chemistry, Moscow (Russian Federation))Alexander Dilman	28(3)

表 5.9 平成 31 年度事業報告 (その 9)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【東海支部】	
訪日学者講演会 ; 6/3 ; 信州大学 New Reactions, Reagents, and Strategies to Advance On-Demand Therapeutic Development (Department of Chemistry, Vanderbilt University Nashville, Tennessee, USA) Jeffrey N. Johnston	140(120)
訪日学者講演会 ; 7/1 ; 名古屋大学 Molecular Surgery (Department of Chemistry, University of Illinois, USA) M. Christina White	93(81)
訪日学者講演会 ; 7/29 ; 岐阜大学 Structural Divergence in Racemic Dynamic Combinatorial Chemistry (Department of Chemistry University of Bath UK) G. Dan Pantos	45(38)
訪日学者講演会 ; 8/28 ; 名古屋大学 Hypervalent Iodines in Fluorination and Trifluoromethylation Reactions (Department of Organic Chemistry Stockholm University, Sweden) Kálmán J. Szabó	67(58)
訪日学者講演会 ; 9/10 ; 名古屋大学 Ti-Catalyzed Nitrene Transfer Reactions: Harnessing the TiIII/TiIV Redox Couple for New Transformations (Department of Chemistry, University of Minnesota) Ian A Tonks	87(74)
訪日学者講演会 ; 9/24 ; 岐阜薬科大学 New methods in deuteration chemistry: enzymatic synthesis of challenging small molecules (Deuteration scientist The European Spallation Source ERIC, Lund, Sweden And Deuteration chemist National Deuteration Facility, Australian Nuclear Science and Technology Organisation, Sydney, Australia) Anna Leung	25(20)
訪日学者講演会 ; 9/30 ; 岐阜薬科大学 Deuteration for neutron science (Manager of the ISIS Deuteration Facility ISIS Pulsed Neutron and Muon Source Rutherford Appleton Laboratory Science and Technology Facilities Council Oxford, UK) Peixun Li	27(20)
訪日学者講演会 ; 12/20 ; 名古屋工業大学 Rethinking Copper-Mediated Trifluoromethylation Strategy (The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong) Gavin Chit Tsui	29(26)
懇談会【関西支部】	
有機合成新春講演会 ; 1/23 ; 大阪科学技術センター 1.炭素-炭素結合生成反応の開発 (阪大院工) 神戸宣明 2.高性能有機分子触媒の開拓 (京大院理) 丸岡啓二 共催 : 近畿化学協会	80(8)
セミナー-化学千一夜「明日の化学への夢を語ろう」 ; 6/21~6/22 ; 神戸臨床研究情報センター/鈴木薄荷(株)新本社工場/ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター 1.鈴木薄荷(株)の概要説明と天然 ℓ -メントールの製造工程について (鈴木薄荷) 和田芳明、井上学、山口創一郎 2.鈴木薄荷(株)工場見学< ℓ -メントールの製造工程の見学> 3.グラフェンナリボンボトムアップ合成への挑戦 (奈良先端大) 山田容子 4.放談会「時間を空間で制御する有機合成化学」(鈴鹿高専/京大名誉) 吉田潤一 5.口腔内崩壊錠用脗形剤グランフィラーDの開発 (ダイセル) 石川左枝 6.非中心不斉を有する分子を基盤とする精密有機合成 (阪府大院理) 神川憲 7.高次生体機能分子としての中分子複合糖質の創製 (阪大院理) 深瀬浩一 共催 : 日本化学会、近畿化学協会	41(4)
懇談会【中国・四国支部】	
第 79 回パネル討論会 ; 5/18 ; 広島大学 1.化学反応性人工分子と生体分子を組み合わせてつくる刺激応答性超分子システム (岐阜大工) 池田将	51(23)

表 5・10 平成 31 年度事業報告 (その 10)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
前ページからの続き 2.超分子会合による水系長波長発光システムの構築 (久留米工専) 石井努	
第 80 回パネル討論会 ; 10/26 ; 鳥取大学 1.50 年来の糖化学の難題を解く (岐阜大生命セ) 安藤弘宗 2.小さなシクロデキストリンを合成する (関西学院大理工) 山田英俊	74(57)
来日学者講演会 ; 1/24 ; 岡山大学 Benefits from Circularly Polarized Luminescence of Metal-Containing and Organic Compounds (San José State University, USA) Prof. Gilles Muller	28(24)
来日学者講演会 ; 6/18 ; 愛媛大学 1.Modulation of spintronic properties of metalloporphyrins (Nanjing University, China) Prof. Zhen Shen 2.Catalytic hydrogenation of carbon-carbon single bond with water catalyzed by metalloporphyrins (The Chinese University of Hong Kong, China) Prof. Kin-Shing Chan	31(25)
来日学者講演会 ; 7/29 ; 愛媛大学 From π -expanded diketopyrrolopyrroles to pyrrolo[3,2-b]pyrroles – the fluorophores for XXI century (Polish Academy of Sciences, Poland) Prof. Daniel T. Gryko	27(24)
来日学者講演会 ; 8/29 ; 岡山大学 Effect of Arginine Modifications on Structure and Function (National Taiwan University, China) Prof. Richard P. Cheng	23(17)
来日学者講演会 ; 9/13 ; 岡山大学 Difluoroalkyl Reagents as Various Synthons in Organic Synthesis (Huaqiao University, China) Prof. Qiuling Song	22(17)
第 16 回ナノ・バイオ・インフォ化学シンポジウム ; 12/7~12/8 ; 広島大学 口頭発表 (A) (20 分)、口頭発表 (B) (15 分) 主催 : ナノ・バイオ・インフォ化学研究会、日本化学会	64(44)
懇談会【九州・山口支部】	
第 56 回化学関連支部合同九州大会 ; 7/13 ; 北九州国際会議場 化学関係九州支部(共催) ; 担当 : 日本化学会九州支部 特別講演 ; 1 件 (有機化学) 擬天然物を標的とする有機合成 (九大院薬) 平井剛 招待講演 8 件 ; ポスター発表 106 件	900 (640)
第 1 回有機合成化学講演会 ; 5/24 ; 九州大学病院キャンパスコラボ・ステーション I 招待講演 3 件 ; 世話人 : 谷口陽祐 (九大院薬) 1.二次構造制御を基盤としたペプチド創薬研究 (国立医薬品食品衛生研究所) 出水庸介 2.不斉有機触媒によるケイ素化合物とホウ素化合物の共役付加反応 (崇城大薬) 杉浦正晴 3.DNA/RNA を標的にした選択的認識と効率的反応の研究 (九大院薬) 佐々木茂貴	98(53)
来日学者講演会 ; 1/18 ; 九州大学病院キャンパス ; 担当 : 大嶋孝志 (九大院薬) Exploring New Synthetic Methodologies for the Asymmetric Synthesis of Natural Products (University of Málaga) Prof. Francisco Ramón SARABIA GARCÍA	19(15)
来日学者講演会 ; 6/7 ; 九州大学筑紫地区先導物質化学研究所 ; 担当 : 友岡克彦 (九大先導研) Stimuli-Responsive Fluorescent Molecular Solids:From Mechanofluorochromism to Photomechanofluorochromism (Taiwan National University) Jye-Shane Yang	20(17)
見学会	
【九州・山口支部】 10/24 ; JNC(株)水俣製造所 ; 世話人 : 吉岡雅臣 (JNC)	14(0)
公 2 関連会議	
有機合成化学協会事業委員会 ; 5 回(3/5,5/15,7/9,10/1,12/5) 2019 年度(秋季)有機合成化学講習会企画委員会 ; 1 回(5/15)	

表 5・11 平成 31 年度事業報告 (その 11)

事業の名称および事業の概要		参加者数 総数(学生数)
前ページからの続き 2020 年度(春季)有機合成化学講習会企画委員会 ; 3 回(10/31,11/21,12/5) 第 115 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議 ; 1 回(3/5) 第 116 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議 ; 1 回(7/9)		
公3. 表彰事業		担当機関
有機合成化学特別賞の選考と受賞者(1 件採択)		
理事による候補者推薦 ; 6~8 月郵便による投票		理事会
理事によって推薦された候補者からの受賞者選考 ; 10/11 ; 化学会館 ●櫻井英樹 (東北大名誉) 業績 : 物理有機化学に立脚した有機ケイ素化学の先進的研究による有機合成化学への貢献 表彰式・受賞講演(R2.2/19)		賞選考 委員会
有機合成化学協会賞・奨励賞の選考と受賞者(協会賞 : 3 件 ; 奨励賞 : 5 件採択)		
各支部推薦委員会 ; ~7 月		
奨励賞書面審査 ; 実施せず		
協会賞(学術/技術)・奨励賞選考委員会 ; 10/10~10/11 ; 化学会館		
有機合成化学協会賞(学術的なもの) ●須貝威 (慶大薬) 業績 : 酵素触媒の選択性を活用した有用物質合成法の開拓 ●友岡克彦 (九大先導研) 業績 : 新しい特性を有するアルケン, アルキンの創製と応用 有機合成化学協会賞(技術的なもの) ●村上吉明 (神鋼環境ソリューション) 業績 : 金属ナトリウム分散体(SD)の新規用途展開 有機合成化学への応用 有機合成化学奨励賞 ●高石和人 (岡山大院自然科学) 業績 : キラルナフタレン多量体から成る円偏光発光色素の合成 ●瀧川紘 (京大院薬) 業績 : 高反応性化学種を鍵とする新合成戦略に基づく複雑な多環式天然物の全合成 ●中寛史 (名大物質科学国際研究セ) 業績 : 触媒と反応場の制御による官能基選択的水和反応の開拓 ●中蘭和子 (東工大物質理工) 業績 : ロタキサン構造を活用した環状高分子合成法の開発 ●藤田健志 (筑波大数理物質) 業績 : フッ素脱離の制御を鍵とする含フッ素化合物の変換法 表彰式(R2.2/19) 受賞講演 : 協会賞(学術的なもの : R2.2/19 技術的なもの : R2.6/23) 奨励賞(R2.9/16~18)		賞選考 委員会
Mukaiyama Award の選考と受賞者(国内および海外各 1 件採択)		
Mukaiyama Award 委員会 ; 2020 受賞者選考委員会 8/8		
●松永茂樹 (北大院薬) The development of new chiral catalysts for atom- and step-economical organic reactions, such as enantioselective C-H functionalization and C-C bond formation via simple proton-transfer process. ●Martin D. Burke (University of Illinois at Urbana-Champaign, U.S.A.) Pioneering the field of molecular prosthetics and the development of an automated Lego-like platform for democratizing small molecule synthesis. 表彰式・受賞講演 ; R2.9/16~18		Mukaiyama Award 委員会
Lectureship Award		
●Corinna S.Schindler (University of Michigan ,USA) Catalytic Carbonyl-Olefin Metathesis and Oxygen Atom Transfer 表彰式・受賞講演 ; H31.9/17~19		東海支部
企業冠賞の選考と受賞者(各 1 件、合計 5 件採択)		
カネカ・生命科学賞 ; 書面審査(郵便 ; ~11/20) ●品田哲郎 (阪市大院理) 業績 : 有機合成化学を基盤とするテルペン系天然物の生合成および生物機能の解明		

表 5.12 平成 31 年度事業報告 (その 12)

事業の名称および事業の概要	担当機関
<p>前ページからの続き シオノギ・低分子創薬化学賞；書面審査(郵便；～11/20) ●土井隆行（東北大院薬）業績：特異な生物活性をもつ天然物の全合成と構造決定 東ソー・環境エネルギー賞；書面審査(郵便；～11/20) ●永木愛一郎（京大院工）業績：マイクロリアクターの特長を活かした環境調和型の精密高速合成化学 日産化学・有機合成新反応／手法賞；書面審査(郵便；～11/20) ●中村正治（京大化研）業績：機能性有機化合物の合成に資する鉄触媒クロスカップリング反応の開発 富士フイルム・機能性材料化学賞；書面審査(郵便；～11/20) ●西原康師（岡山大理）業績：クロスカップリングを用いる π 共役系有機分子の効率的合成と電子デバイスへの応用 表彰式(R2.2/19)；受賞講演(R2.6/4～5, 11/5～6)</p>	<p>企業冠賞 選考委員会</p>
高砂香料国際賞「野依賞」関連	
<p>野依賞委員会；2019 受賞者選考委員会 8/20 ●Scott E. Denmark (University of Illinois at Urbana-Champaign, U.S.A.) Professor Denmark has pioneered the concept of chiral Lewis base activation of Lewis acids for catalysis with Main Group elements. He has also developed palladium-catalyzed cross-couplings with organofunctional silicon compounds and mechanistic studies on the Suzuki-Miyaura cross coupling. In recent years, his group has investigated the use of chemoinformatics and machine learning to identify and optimize catalysts for enantioselective reactions. Earlier contributions include the development and application of tandem heterodiene cycloadditions for the synthesis of complex natural and unnatural nitrogen containing compounds. He maintains a longstanding interest in organosilicon, -phosphorus, and -lithium chemistry. 表彰式・受賞講演；R2.2/19</p>	<p>野依賞 委員会</p>
支部表彰	
<p>【関西支部】 第 17 回関西支部賞受賞講演会；11/22；大阪科学技術センター 1.細胞内で活性化されて機能するオリゴヌクレオチドの創製（滋賀医大）實吉尚郎 2.有機反応の完全シミュレーションを志向する理論研究と合成化学への応用（阪大院薬）井川貴詞 3.高周期 14 族元素に核置換したアリアルアニオンの開発（京大化研）水畑吉行 共催：近畿化学協会</p>	<p>46(1)</p>
<p>【中国・四国支部】 有機合成化学特別講演会「支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会」；11/9；岡山大学 【支部奨励賞受賞講演】 効率的かつ劇的な反応加速効果をもたらす有機分子触媒システムの開発（岐阜医療科学大）萬代大樹 【特別招待講演】 1.不安定な典型元素化合物の安定化の研究（広島大院理）山本陽介 2.低原子価金属を用いる反応活性種の創製（岡山大院自然科学）高井和彦</p>	<p>103(59)</p>
<p>【九州・山口支部】 第 2 回有機合成化学講演会・支部各賞表彰式；10/23；JNC(株)水俣製造所；世話人：谷口陽祐（九大院薬） 支部賞受賞講演 優秀論文賞：1 件 Selective and reversible modification of kinase cysteines with chlorofluoroacetamides （九大院薬）進藤直哉 奨励賞：1 件 非天然型アミノ酸の設計・合成とその含有ペプチドの二次構造ならびに膜透過機能に関する研究 （長崎大生命医）大庭誠</p>	<p>100(50)</p>

表 5・13 平成 31 年度事業報告 (その 13)

事業の名称および事業の概要		参加者数 担当機関
前ページからの続き 研究紹介：1 件；土屋勝義（JNC） 招待講演：2 件 1.生体内合成化学治療（理研）田中克典 2.分子触媒研究の垂直展開～基礎研究と産学共同研究～（九大先導研）永島英夫		
第 29 回万有福岡シンポジウム；5/25；九州大学病院キャンパス百年講堂；支部ポスター賞（2 名） 主催：万有福岡シンポジウム組織委員会		
他 1・共益事業		
ゆうごう会		
第 27 回ゆうごう会；7/11；化学会館；講演 1 件 マリア等熱帯病への創薬開発研究（東北大名誉）井原正隆		19(0)
第 28 回ゆうごう会；12/12；King of Kings（大阪市）；講演 1 件 鳥を見る、自然を観る、地球を診る世界旅（阪市大名誉）磯江幸彦		15(0)
海外視察団派遣		
海外視察団派遣；実施なし		
技術アドバイス事業		
技術アドバイス事業；申請なし		
研究企画賞		担当機関
研究企画賞選考委員会；11/13；化学会館；24 件採択		
<ul style="list-style-type: none"> ● 味の素研究企画賞：河崎悠也（九州大学） 多分子連結素子 DACN-MMC の開発と生体機能分子の複合化研究 ● ADEKA 研究企画賞：小和田俊行（東北大学） フッ素原子の特異な性質を利用した長波長蛍光色素群の網羅的合成と生命科学研究への応用 ● 岩城製薬研究企画賞：重光孟（大阪大学） 有機ケージを基盤とする光捕集システムを利用した高機能光触媒の創製とバイオ応用展開 ● カネカ研究企画賞：長田浩一（東京大学） 金属中心にのみキラリティーを有する四面体錯体の動的不斉誘導と不斉触媒反応への展開 ● 関東化学研究企画賞：八木亜樹子（名古屋大学） 無修飾ナノカーボンの精密合成と結晶化法の開発 ● コニカミルタ研究企画賞：鬼塚和光（東北大学） 最小の環を持つ核酸貫通構造体の構築とその機能探索 ● 塩野義製薬研究企画賞：上田篤志（長崎大学） ジ置換アミノ酸を鍵とする高活性ペプチドフォルダマー触媒の開発 ● セントラル硝子研究企画賞：百合野大雅（北海道大学） 触媒的脱フッ素化イソシアノ化反応の開発 ● 第一三共研究企画賞：池田朱里（北里大学） 多成分連結フロー合成を用いた共役ジエンテザーの簡便構築；狭域抗菌薬創製への構造活性相関を明らかにする ● 大正製薬研究企画賞：薬師寺文華（北海道大学） 一残基変異タンパク質の機能制御を指向した有機合成化学的アプローチ ● ダイセル研究企画賞：正井宏（東京大学） 光機能を光微細加工可能な有機・無機ハイブリッド材料の創成 ● 田辺三菱製薬研究企画賞：西山義剛（名古屋大学） 天然物の新奇骨格にインスパイアされたアコニチン骨格の短工程構築法の開発 ● 中外製薬研究企画賞：小西彬仁（大阪大学） カゴ型配位子によるアルミニウムの高機能触媒化：反応活性種制御に基づく生物機能制御分子の高効率合成 		研究企画賞 選考委員会

表 5・14 平成 31 年度事業報告 (その 14)

事業の名称および事業の概要	担当機関
<p>前ページからの続き</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 帝人ファーマ研究企画：三ツ沼治信（東京大学） 単純アルケンを用いたカルボニル化合物への直接的触媒不斉アリル化反応の開発 ● 東ソー研究企画賞：安藤眞（熊本大学） 高度遮蔽環境下に配置した 0 価炭素を配位原子とした新規配位子の開発 ● 東レ研究企画賞：西井祐二（大阪大学） アセチレン等価体を利用した縮環分子群の迅速構築法の開発 ● 日産化学研究企画賞：大好孝幸（筑波大学） 官能基特異的反応を利用した新規天然有機化合物の探索法の開発 ● 日本触媒研究企画賞：天池一真（名古屋大学） ナノカーボンを用いたバイオイメージング・光治療 ● 富士フイルム研究企画賞：末木俊輔（武蔵野大学） ヘテロ 2 核金属錯体触媒による分子状酸素を用いた単純オレフィンの効率的エポキシ化反応の開発 ● 富士フイルム和光純薬研究企画賞：伊藤勇太（徳島文理大学） 1,5-水素移動反応を利用した糖部 4'位活性化を鍵とする 6'位修飾架橋型ヌクレオシドの合成 ● 三井化学研究企画賞：武田貴志（東北大学） 外部熱に対して運動を示す分子性結晶の有機合成化学的アプローチ：設計指針の確立と機能開拓 ● 三菱ガス化学研究企画賞：君嶋葵（北里大学） 新奇な構造と生物活性を有する大村天然物エパーメクチン類の収束的フローカスケード合成法の確立 ● 三菱ケミカル研究企画賞：長江春樹（大阪大学） アルコキシ架橋異種金属二核錯体を触媒とした第 3 級脂肪族アミドのエステル化反応の開発 ● Meiji Seika ファルマ研究企画賞：古田未有（東北大学） ドミノ環化によるシクロペンタインドール骨格構築法の開発と生物活性ハイブリッド型中分子合成への応用 	<p>研究企画賞 選考委員会</p>
法人運営関連会議	
本部関連	
第 82 回通常総会(定期社員総会；2/14)	
運営委員会・理事会(1/25, 2/14, 4/15, 6/13, 9/12, 12/2)	
財務・予算委員会(11/19, 1/20)；分科会(創立 80 周年記念事業準備委員会) (6/13, 12/2)	
令和 2 年度役員候補者選出委員会(10/23)	
支部関連【北海道支部】	
第 1 回幹事会；7/6；北海道大学	
1.2019 年度支部役員の紹介；2.2018 年度収支決算報告；3.2019 年度事業計画紹介；4.若手研究者のための有機化学札幌セミナーの開催場所及び招待講演者に関して；5.令和 2 年度有機合成化学協会役員の推薦に関して；6.役員候補者選出委員会・委員の選出に関して；7.有機合成化学協会賞、および、奨励賞の応募状況について；8.有機合成化学特別賞の推薦に関して；9.その他	
第 2 回幹事会；11/20；北海道大学	
1.2020 年度事業計画、および予算案に関して；2.2020 年度有機合成化学協会役員候補者の選出に関して；3.第 117 回有機合成シンポジウム【春】の開催に関して；4.第 119 回有機合成シンポジウム【春】の開催に関して；5.その他	
支部関連【関東支部】	
常任幹事会；4 回(4/26,7/4,10/8,12/16)	
支部幹事会；2 回(4/26,10/8)	
代議員選任・関東支部候補者推薦委員会；1 回(7/4)	
協会賞等支部推薦委員会；1 回(7/4)	
談話会(湯河原セミナー)企画委員会；1 回(4/2)；化学会館	
新潟シンポジウム世話人会・新潟地区幹事会合同会議；1 回(11/30)	
支部関連【東海支部】	
常任幹事会；1 回(2/16)；名古屋	
支部総会；11/9；信州大学	

表 5・15 平成 31 年度事業報告 (その 15)

事業の名称および事業の概要	担当機関
支部関連 【東海支部】つづき	
支部奨励賞選考委員会；4月；メール会議	
協会賞等支部推薦委員会；7月；メール会議	
支部関連 【関西支部】	
幹事会；4回（第1回；3/13；大阪科学技術センター、第2回；4/26；大阪科学技術センター、第3回；7/17；塩野義製薬(株)医薬研究センター、第4回；支部キャラバン；11/22；大阪科学技術センター）	
支部関連 【中国・四国支部】	
幹事会・懇話会合同会議；2回（第1回；5/18；広島大学、第2回；11/9；岡山大学）	
支部関連 【九州・山口支部】	
事務引継会；2/22；九州大学病院キャンパス(参加者：H30/31 幹事執行部、相談役、監査、事務局員)	
支部各賞選考委員会；5/24；九州大学病院キャンパスコラボステーション I	
奨励賞・優秀論文賞・技術賞候補者によるヒアリング；支部各賞選考委員(7名)	
第1回幹事会；5/24；九州大学病院キャンパスコラボステーション I	
議題：2018年度事業・決算報告；2019年度事業計画・予算案他	
第2回幹事会；10/23；JNC(株)水保製造所	
議題：2019年度中間事業・会計報告；2020年度事業計画・予算案他	

事業報告附属明細書

令和元年度事業報告には「一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。